



～農業振興を通じて地域社会へ貢献～



3月19日、当JA雨竜支所に温湯処理施設を導入し、3月22日に「安全操業祈願祭」を開催した。

→記事の詳細は2ページ

農業振興を通じて
地域社会へ貢献

20th

JAきたそらち創立20周年
- SINCE 2000 -

目次

JAきたそらちでは、
ホームページとFacebookで、
魅力満載の情報を発信中です！
ぜひ、ご覧ください！

ホームページ



Facebookもチェック



- 深川マイナリー
色彩選別機を入れ替え組合員所得向上へ 2
- 幌加内支所そば生産者部会
JAきたそらちにマスクを贈呈 6
- 竹林 司さんアグリメッセージ
「農家になるのはもったいない？」 7
- 令和2年度 機構図 14

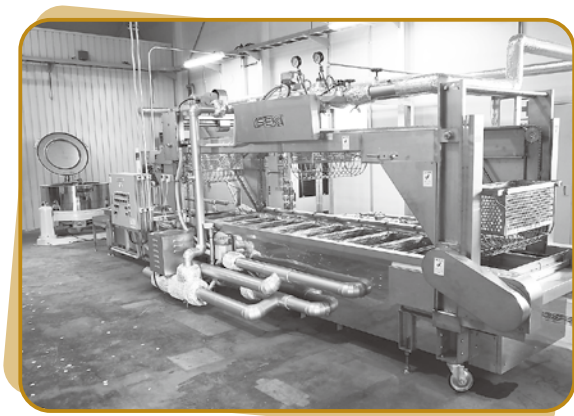
雨竜支所に 水稻温湯処理施設を導入



3月19日、当JA雨竜支所に化学農薬を使用せずに温湯を用いて種籾を殺菌する水稻温湯処理施設を導入した。温湯殺菌は、いもち病や苗立枯細菌病などに対し農薬処理と同等以上の防除効果があり、同町が推進するクリーン農業を後押しする。北海道や同町の補助金を活用して導入した。

温湯処理作業は(株)斗セキ製の「水稻種籾温湯殺菌装置」を使い、60℃に保たれたお湯に種籾を10分間浸して殺菌する。同施設は3月26日より操業を開始し、今年は雨竜支所の水稻生産者104戸と深川支所の水稻生産者50戸の種籾計61トンを5月初旬まで処理する。

3月22日には、安全操業祈願祭を開き、柏木孝文組合長を始めとするJA役職員や西野尚志雨竜町長、同町議会議員など32名が出席した。柏木組合長は施主挨拶の中で、「温湯処理施設は近年叫ばれるクリーン農業の一環として整備した。施設の導入により組合員の作業の負担減少や種籾の発芽率の向上につなげ、より良い米作りに励んでもらいたい」と話す。安全祈願祭の後は、雨竜支所営農課の高木真樹課長が実際に装置を稼働させ、温湯処理の流れを出席者に説明した。



深川マイナリー 色彩選別機を入れ替え組合員所得の向上へ

3月5日、穀物乾燥調製貯蔵施設「深川マイナリー」の色彩選別機入れ替え工事が完了し、9日より本格的な稼働をスタートさせた。

同施設の既存の色彩選別機6台全てを入れ替え、これまで以上に品質が安定した米を消費者に届けていく。新しく導入した色彩

選別機は、(株)安西製作所製の「ネオ・ハイパー LCシリーズ」で、フルカラーカメラの搭載を中心に、選別精度をさらに進化させた機能を複数搭載することで、原料の安定供給や選別ムラの低減を実現させ、既存の色彩選別機よりも歩留まり率を向上させる。

同施設を運用する、当JA深川支所深川米穀施設課職員は、「新しい色彩選別機の導入により歩留まり率を向上させ、組合員所得の向上につなげたい。ふかがわまいのブランド発信力に貢献し、今まで以上に消費者に喜んでいただけるような米を届けたい」と話す。



深川市職員による完了検査

令和2年度 青果部作物別業務担当配置表

品 目 名	販売担当 (カッコ内は補佐)	地 区					生産組合事務局	
		市 内	雨竜地区	北竜地区	幌加内地区			
北 斗 メ ロ ン	川本	川本		浅沼	三品		北 斗 メ ロ ン	川本
胡 瓜	川本・河原	川本	河原				胡 瓜	川本
い ち ご	植田 (川本)	植田			三品		い ち ご	植田
ピ ー マ ン	植田 (川本)	植田						
長 ネ ギ	植田 (川本)	植田		斉藤			果 菜	植田
ミ ニ ト マ ト	河原	河原						
インゲン (ピテナ)	川本	川本		斉藤	三品		豆 類	川本
豆 類	川本	川本		川本				
西 洋 南 瓜	楠木	楠木		斉藤	三品	楠木	蔬 菜	楠木
日 本 南 瓜	楠木	楠木			三品			
ア ス パ ラ	楠木 (植田)	楠木		斉藤	三品			
と ま と	楠木 (植田)	楠木			三品		と ま と	楠木
長 い も	楠木 (川本)	楠木					長 い も	楠木
百 合 根	楠木 (植田)	楠木				楠木	百 合 根	楠木
に ん に く	河原 (楠木)	河原	楠木	浅沼	三品		に ん に く	河原
ほ う れ ん 草	河原	河原					-	
そ の 他 青 果	川本	川本					-	
り ん ご	植田	植田					果 樹	植田
さ く ら ん ぼ	植田	植田						
ワ イン ブ ド ウ	植田	植田					ワ イン ブ ド ウ	植田
玉 ね ぎ	河原	河原					玉 ね ぎ	河原
雨 竜 メ ロ ン	浅沼		浅沼				雨 竜 メ ロ ン	浅沼
西 瓜 (マ ダ ー)	斉藤	川本	斉藤	三品			西 瓜 (マ ダ ー)	斉藤
ス ィ ー ト コ ー ン	浅沼	川本	浅沼	三品			ス ィ ー ト コ ー ン	浅沼
そ の 他 青 果	斉藤		斉藤				-	-
北 竜 メ ロ ン	三品			三品			北 竜 メ ロ ン	三品
西 瓜 (ひまわり)	三品			三品			西 瓜 (ひまわり)	三品
そ の 他 青 果	三品			三品			-	-
旬 菜	柏倉・堀	柏倉					旬 菜	柏倉

青果部

きたそらち苺生産組合
夏 秋 支 部

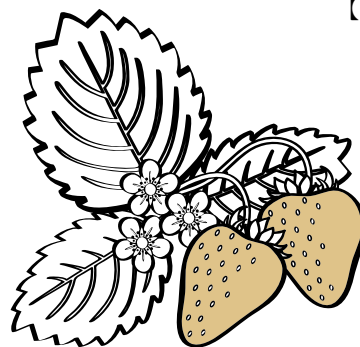
栽培講習会

3月4日、雨竜町育苗センターにおいて、きたそらち苺生産組合夏秋支部が栽培講習会を開催した。

北広島市にある農薬メーカーのホクサン(株)より高橋太郎氏と空知農業改良普及センター北空知支所より結城津子氏を講師に迎え、「養液管理について」と題し、出荷量に合わせた養液の給液量や回数設定の必要性、また土壌中の塩類濃度の目安となるEC値の定期的な測定が重要などということを学んだ。



【青果課 植田】



〔栽培講習会を開催〕

2月12日、きたそらち果菜生産組合ピーマン班は、空知農業改良普及センター北空知支所の結城津子氏と横浜植木（株）より村岡巧氏を含む4名を講師に迎え、栽培講習会を開催した。

普及センターの結城氏からは「昨年度発生した病気とその対策について」、「通路かん水によるハウス内環境の変化」と題した講習、また横浜植木（株）の村岡氏からは「栽培のポイント」と題し、作付け前の土づくり（土壌改善）から定植・整枝・誘引・収穫まで一連の作業に関する講習を受けた。

これから本格的に作業が始まる前に、各作業を確認し大変有意義な講習会となった。

【青果課 植田】



多度志水稻生産協議会役員と女性部多度志支部理事 いずみ・わかやま産直産地交流会に参加

深川支所

2月13日、多度志水稻生産協議会の役員2名と当JA女性部多度志支部の理事2名が、大阪いずみ市民生活協同組合とわかやま市民生活協同組合が主催する、「いずみ・わかやま産直産地交流会」に参加した。同交流会は、全国の生産者と両生協の組合員などが一同に会し、産直産地での取り組みなどの理解を深めるために毎年開催されており、今回で10回目を迎える。同協議会は、旧多度志町農協時代から両生協より米の産地指定を受けており、同交流会への参加を続けている。

両生協による事業報告の後、『女性から見た農業とこれからの可能性』と題したパネルディスカッションが行われ、女性部同支部理事の遠藤ひろみさんが、米生産者のパネラーとして登壇した。鹿児島県や沖縄県の生産者ら3名の女性パネラーと共に、司会者の様々な質問に「現在は4戸で法人を設立し協力し合っているので、作業が少し楽になりました」、「野生の鹿に田植え後稲を食べられ 収穫時期には稲を倒され本当に大変！」などと回答した。

場所を移した懇親会では、それぞれの産地から出された食材で調理された料理が並び、クイズ大会では参加した生産者の地域・農産物について問題が出題され、同協議会から板垣政友会長が回答者として登壇した。また板垣会長は壇上で、こめっちが描かれた法被を身に纏いJAきたそらち産米についてのPRも行った。



【深川支所 田中】



沖縄県で「ひまわりライス」の試食販売

北電支所

2月22日～24日、北電支所ひまわりライス生産組合役員やチームノースドラゴンのメンバー、当JA永井稔北電地区理事など5名が、沖縄県のJAおきなわ『はい菜!やんばる市場』・『うまんちゅ市場』にてひまわりライスの試食販売を行った。

22日と23日は、『はい菜!やんばる市場』のやんばるフェアに出店し、ななつぼし5kgを通常価格よりも安く販売した。北電町産のななつぼしは大変好評で、初日に409袋、2日目は295袋を売上げた。

24日には、『うまんちゅ市場』にて店頭精米大特価セールを開催し、ななつぼし5kgと、ゆめぴりか5kgを特価で販売した。ゆめぴりかはあまり食べた事がないという来場者が多かったため、ななつぼしとの食べ比べをしてもらいながら積極的にPRし、大変好評だった。

またどちらの店舗にもアグリファイターノースドラゴンのドラゴイエローが登場し、イベント会場を盛り上げた。

【北電支所 長谷川】



はい菜!やんばる市場



うまんちゅ市場

幌加内支所そば生産者部会

JAきたそらちにマスクを贈呈

幌加内支所

3月6日、幌加内支所そば生産者部会が、当JAに対しマスクの贈呈を行った。

「新型コロナウイルス」の影響でマスクが入手困難となっている中、同部会員がインターネットの販売サイトでマスクの購入が可能な店舗を見つけ、同部会で協議し、同部会で集めている「幌加内町そば祭り協賛金」の一部を使用して購入し、部会員全戸に1箱(50枚入り)ずつ配布した。残りの一部を窓口担当職員に使用してもらうためと当JAに贈呈した。

この日、同部会の前部会長 岩本靖幸氏と新部会長 古屋伸幸氏が当JAを訪問し、柏木孝文組合長にマスク500枚(10箱)を手渡した。受け取った柏木組合長は、「なかなかマスクの入手が難しく困っているときに贈呈頂き大変ありがたい。当JAの窓口業務などで使わせていただきます」とお礼を述べた。

【幌加内支所 楠木】



竹林司さん アグリメッセージ

「農家になるのはもったいない？」

農業
振興部

北育ち元気塾の塾生 竹林司さん（北竜町）が、昨年12月上旬の「空知青年農業者会議」（JA広報誌1月号8ページに掲載）と今年1月下旬の「令和元年度北海道青年農業者会議」（JA広報誌3月号4ページに掲載）で発表し、最優秀賞を受賞したアグリメッセージの全文をご紹介します。

※竹林さんは、2月26日から27日に東京都で開催予定の「第59回全国青年農業者会議」へ出場が決まっていたましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため同会議が中止となりました。

【営農企画課 石野】

「農家やってるの？ 北大出て？ 農業新聞辞めて？へー、もったいないね。」

同窓会で、友人の結婚式で。実家を継ぐためにリターンして3年、さまざまな機会にこんなことを言われました。父からは「継がなくても他で能力を生かせるならそれでいいぞ」と言われてきました。そんな中での自分の選択は、果たして「もったいない」のでしょうか。そもそも、「何がもったいないのか？」考えてみました。学歴？別に勉強は就職のためにするわけじゃないかもしれませんが、農家になるためにはいらないかもしれない。お金？確かに種まきに間に合わすため5月のボーナスは逃しましたし、給料も悪くなかった。ですが、それだけで評価できるのでしょいか。最初、私は「もったいないなんてことはない」と発表しようと思いましたが現実はそのかもしれません。結局、もやもやとして私は結論を出せませんでした。

なぜ農家をやろうと思ったか。その答えになるかはわかりませんが、この場を借りて「他人事じゃ

ねえからだ！」という愚痴をぶちまけようという結論に至りました。

世の中、都会人でも田舎者でも「農業は大切」と言います。私に「もったいないね」といった人たちも、同じように言っていました。それでも、農家をやるのが「もったいない」と感じるのはいまだに農業の現実を他人事だとしか感じていないからではないかと、私は思うのです。

この思いは、大学時代と農業新聞の記者時代に学んだ結果だと思っています。

勉強することは好きで育った環境も手伝い進路は農学部に決めました。農業経済学を勉強し、勉強が好きだったので一年余計に5年間在学していました。卒論では、「とある町では15年後、60歳以上の農家が平均30ヘクタール以上の農家にならないと農地は守れない」と結論付けました。正直、これだけでは農家になろうなんてちょっと思えませんでした。

学んだことはもう一つあります。それは北大恵迪寮での自治会活動でした。今時珍しい管理人のいな



北海道青年農業者会議にて発表する竹林さん

い、学生がすべて運営している寮で寮長も務めました。一つ一つの仕事が大変でしたが、その中で一番の敵は無関心でした。会議は定足数を満たすのに精一杯、リサイクルのゴミ分別にすら人が集まらない。自分の生活の裏には、誰かの汗と苦労があります。それが自分以外の誰かだけで済ませてはいけない「他人事」ではないと伝えることがとても難しいことでした。

この大学時代の2つの学びが結びつき農業の現実を広く伝えたいという思いから卒業後、日本農業新聞へ入社しました。記者は忙し

くも楽しいものでした。社会面担当からスタートし省庁やJA、そして福岡県に転勤し九州・沖縄などを担当し5年間勤めました。都会で飲み歩くのも楽しかったのですが、今回は仕事の話します。

これは常に「他人事」では済まされない人々との出会いの連続でした。全国の青年部は会議で突然、TPPの反対運動を行うことを決めて解散。1時間後には自民党前に集まって「TPP反対」の大合唱。凄まじい怒りと熱量でした。東日本大震災の被災地で、奥さんを津波で亡くした農家も取材しました。絶望の中、それでも農業を続ける姿には辛くて、苦しくて、取材の帰りに車の中で吐いたことを覚えています。

そして、大きな岐路に立ったのは2016年の熊本地震の取材でした。地震が起きてすぐの夜9時過ぎに同僚と2人で熊本に向かい、翌朝5時から夜10時まで取材、出稿を済ませました。何とか営業していたホテルに戻り明日に備えて寝たその夜1時、震度6強の本震に襲われました。机の下に急いで

滑り込みホテルの壁がきしむ音を聞きながら、とにかく死ぬ恐怖とどうやって助かるかだけ考えていたのを覚えています。それでもなんとか助かって取材を続けることができました。

翌日、2か所を取材し自分がまだこの地震を、そして農家の暮らしを「他人事」と感じていたことに気づかされました。一人目は、50代のトマト農家です。家が崩れたその日に、「トマトがダメになる」と朝から避難所から収穫作業に向いていました。そしてもう一か所は、震源近くのJAの介護施設。被災した高齢者のために、デイサービスを全く休まずに続けていました。信じられますか？自分がここにいたらこれができるか。思わず自問しました。

取材を次の班に引き継いで自分の部屋へ帰り、考えたのが地元の北竜のことでした。農業のために、記事を書くことも本当に大切な仕事だと今でも思います。それでも、農業の世界をもっと知って、他人事ではない世界にもっと踏み込まなくてはいけないのではないか。

そう考えました。

金は、前より稼げるかわかりません。都会暮らしの楽しさもあります。でも、「もったいない」かもしれない。でも、農業という仕事、そして華やかなひまわりの町として有名な北竜町には、他人事ではない現実があります。私は、ライセンサーの20年ぶりの新人です。後継者不足の岩村150町をどうしていくか、自分が考えなくてはなりません。今、私は法人化へ舵を切るか、営農集団を基礎にした共同経営ができる体制を考えるか、地域の方と少しずつ話しながら考えているところです。

これからしなくてはいけないことは、まず「もったいない」と思わせないことです。稼ぐこと、そして楽しむこと。農業があこがれの就職先になるような経営、農村づくりをこれからの人生で実現させていくことです。

他人事じゃねえんだ。自分自分の地域と町を作るんだ。これから「もったいない」なんてことはないような農家になって見せようと思っています。



空知青年農業者会議にて発表する竹林さん

青年部雨竜支部 勉強会を開催



2月21日、JAきたそらち青年部雨竜支部（松平昌広支部長、部員26名）が当JA雨竜支所で勉強会を開催した。同支部の勉強会は、部員が農業技術や農業情勢を学ぶ場として年に3回行っている。

今回は、NOSAI道央北空知支所の中嶋将太郎氏と村田征彦氏、ソリマチ(株)の花田和也氏、当JA雨竜支所営農課の高木真樹課長が講師を務めた。

NOSAI道央の村田氏からは、園芸施設共済並びに収入保険制度について、具体的な例を用いて分かりやすく説明を頂いた。またソリマチ(株)の花田氏からは農業簿記システムについて説明頂き、農業簿記ソフトを用いた青色申告決算書の作成などについて学んだ。



高木課長は、今春から同支所で稼働する温湯処理施設の概要を中心としたクリーン農業について説明し、また生活協同組合コープさっぽろが消費者の立場から生産者を応援する取り組み「コープさっぽろ農業賞」に同支部の『田んぼアート』を1月下旬にエントリーしたことについて、「今年で12年目を迎える『田んぼアート』は小学生の食農教育、農業PR、観光PRに繋がっている大切な事業。コープさっぽろ農業賞の大賞を目指し、青年部と雨竜町農業を広めるきっかけとしたい」と話した。

【雨竜支所 堀口】

JAきたそらち青年部 スノーマッセージ制作

2月17日、JAきたそらち青年部（加藤亮部長、部員184名）は同JA営農センター駐車場にスノーマッセージを制作した。青年部活動の一環として、農業者の思いを消費者にPRすることを目的に毎年制作している。8支部から部員18名が参加し、高さ3m、幅15mの雪山に4色のスプレーを使い「ONE TEAM」とメッセージを書いた。

「ONE TEAM」のメッセージについて加藤部長は、「部員数が減少していく中で、いま一度全員が一丸となって前向きに活動していくことが重要だと思い“ONE TEAM”をテーマに決めた。少ない人数でも絆を深めて、どんなことにも取り組んでいきたい」と話す。

【営農企画課 石野】



JAきたそらち青年部Facebookページのご案内

JAきたそらち青年部では、日頃の青年部活動を中心に、魅力満載の情報をリアルタイムに発信しています。Facebookアカウントをお持ちではない方もご覧いただけますので、下記URLまたはQRコードから、ぜひアクセスをお願いします！

【URL: <https://www.facebook.com/ja.kitasorachi.seinenbu/>】



JAきたそらち青年部
Facebook

第20回女性部通常総会 開催



2月25日、JAきたそらち女性部（本橋和枝部長、部員504名）の第20回通常総会が開催され、部員69名が参加した。

総会前の学習会では、Nextplanning 合同会社 代表の渡邊功氏が、「知って得する キャッシュレスセミナー」と題した講演を行った。渡邊氏は、昨年の消費税増税を機に国が推進するキャッシュレス・消費者還元事業についての仕組みや、様々な企業が参入するキャッシュレス決済サービス「pay」は、利用の仕方やお得な方法など消費者がまだ理解していないことも多いと説明した。また「pay」を利用することのメリット・デメリットを解説し、実際に「pay」を使った支払いの流れの実演も行った。参加した部員は、「説明はとても分かりやすかった。これを機会に利用してみたい」と話した。

総会では、事業報告・決算・計画議案が原案通り承認され、令和2年度本部役員が決定した。新役員は下記の通り。

【営農企画課 墓田】

役 職	氏 名	支 部
部 長	宮 田 浩 子	深 川
副部長	高 村 真由美	納 内
副部長	大 窪 典 子	多 度 志
理 事	荒 井 智 子	イチヤン
理 事	斉 藤 智 子	雨 竜
理 事	黄 倉 桂 子	北 竜
監 事	斎 藤 末 子	音 江
監 事	古 屋 光 代	幌 加 内



新役員による挨拶

女性部員募集中！

お問合せは、女性部本部事務局（担当：墓田）まで TEL：0164-26-0134

納内年金友の会

令和元年度定期総会を開催

金融
共済部

2月21日、秩父別温泉ちっぴゅう&ゆで、納内年金友の会（撫養潔会長、会員323名）の令和元年度定期総会が開催された。

開会にあたり、撫養会長と来賓の納内地区吉田裕紀理事より挨拶があり、共に地域活動の一層の盛り上げを呼びかけた。

総会では橋本善治さんを議長に選出し、令和元年度事業報告や令和2年度事業計画などについて原案通り承認された。懇親会では会食や温泉を堪能し、参加した会員は楽しいひと時を過ごした。

【金融共済納内支所 平山】

米寿（昭和8年生まれ）を迎えられた会員
野崎和子さん・西山範さん・和田節子さん
政池秀雄さん・谷口福重さん・中屋ユリさん
蓑口正光さん・尾郷正之さん・山岸トヨ子さん
辻口初江さん・高橋市子さん・浅井清一さん



経済部 資材課からのお知らせ

クレジットカード決済について

JAきたそらち資材店舗にて、
クレジットカード決済がご利用可能になりました！

ご利用可能なクレジットカード

UFJ NICOS

JCB

※その他のカードはご利用いただけません。



なお、ご使用にあたっての**注意事項**がございますので、ご確認ください。

- ・窓口にて、クレジットカードをご提示ください。
- ・クミカン、未収金口座取引で、経理済みの振替決済は対象外となっております。
- ・取りまとめ等の商品をクレジットカード決済される場合は、事前に窓口にて決済手続きをお願い致します。(サイトの取り扱いにはなりませんのでご注意ください。)
- ・クレジットカード決済口座(普通貯金)にクミカン口から【経営費(肥料・農薬等)】として支出、振替入金をお願い致します。



お問合せ・ご質問などございましたら以下の電話番号までお気軽にお問合せください。

JAきたそらち 経済部 資材課【TEL:0164-26-0124】



アグリパートナー事業 (花嫁対策事業)



**農業
振興部**

平成28年8月に深川市(まあぶ)で開催した、“KITAKON”(花嫁対策交流会)で知り合った、多度志地区の納村憲明さんと札幌市から参加頂いた納村絵里奈さん(旧姓 麓)が約4年間の交際を経て、昨年8月にめでたく入籍し、今年2月に挙式されました。本交流会を通じご結婚されたカップルは4組目となりました。

現在はお二人で旭川にお住まいを持っておられ、絵里奈さんは、専業主婦として憲明さんを支えています。

持続的な地域農業の発展のため、一組でも多くパートナーが増えることを願い、本年度についても、“KITAKON”の開催を予定しています(日程未定)。

【営農企画課 古川】

※今月号の新風は休載致します。



石田邦雄の

農業紡ぎ愛

第7回

各人が「他律型人材」ではなく
「自律型人材」へ

私事になりますが去る2月21日、北海道指導農業士協会が主催する女性部の研修にお招きを頂き基調講演をしてまいりました。タイトルは以前にもこのコーナーで紹介をさせて頂いた拙著、「縁を紡ぎ、人を育む」をメインに、「指導農業士の皆様に期待をこめて」をサブに据えて。農業を全く知らない私ですが、逆にその第三者の味を生かしながら、北海道の基幹産業である農業の益々の発展を期待し、私のスタイルである「時には甘く、時には辛く」というのを貫きながら。この研修会終了後に多くの方が名刺交換にこられ、「少しは役に立つことが出来たかな」と安堵しているところでした。ところでこの頃から新型コロナウイルスが一挙に拡大。1週間後には、わが北海道で全国に先駆け緊急事態宣言が出され、もしこの企画での日程が遅かったとしたら開催が難しかったかもしれません。感染リスクについては理解しつつも、インバウンド需要に支えられてきた業界を中心に経済活動が萎縮し、日に日にしぼんでいく報道等を耳にする時、コロナ恐慌が現実味を増しつつあると感じるのは私だけでしょうか？

なお、その影響を受け、JAきたそらちでは3月中旬に予定をしていた全役職員研修会が延期を余儀なくされました。講師として招かれていた私は、ホッと胸を撫で下ろした反面、この動

きがいつまで続くのかと思うと不安が心に広がります。何せ、講師などを生業にしていると代わりがきかない、文字通り、身体が資本の仕事です。インフルエンザなどもそうですが、職業柄、こうしたことには敏感にならざるを得ず、その上、講演や研修会などとなると、人の集まる中でが大前提になります。マスク着用しながらの講義も辛いものがあり、一刻も早い終息を願うと共に、農業に携わる皆様へも影響が少ないことを祈るばかりです。

さて話を戻しましょう。私がどんなメッセージを送ったかですが、ここでは誌面の都合もあり、「まとめ」として語ったことに焦点をあて紹介をします。それはこうです。「皆さんは指導農業士としてこれからの担い手育成など、とても重要な役割を担っています。そこで一つ問題提起を。それは皆さんの名称は指導農業士であつたにしても、実際に携わる時には支援農業士的感覚を持たれてはいかがでしょうか？」と。これを私が口にしたのは理由がありま

す。私はどうも未だ農業関係では、文化として男主導で、下手をすると男尊女卑的な傾向さえ感じたりします。また家族経営が一般的であることもあり「人をどうみるか」に多少、疑問を持たざるを得ないからです。とかく私たちは「指導育成」とひと括りにして語りがちです。でも厳密にいうと「指導」と「育成」の両者には大きな違いがあります。それは教えられる側の主体性

の問題です。前者はどちらかというと上から下への一方的なものとなりやすく、結果として「自分で考えない」人が作られがちです。それに比して後者は、「一緒に」という姿勢が強く、そこには教えられる側の主体性も存在し、従って「自発的に考える」という人作りに繋がりがよいといえます。どうでしょう？この説明で私がまとめとして言いたかったことは理解されましたでしょうか？その上でこれまで根付いてきた農業文化を変えていくには女性の役割は重要で、その為にも女性自身の意識変革も、と訴えてきたところです。

実はこの考え方は、私たち、JAきたそらちにも共通するものがあります。全職員に必携として配布されている理念カードには「私たちは農業振興を通じて地域社会へ貢献します」と経営理念が書かれ、そのあとにビジョンや共有価値観、そしてそれを実現するための行動原則が掲げられています。「私たちは『自律利他』『自立主体』を重んじ行動します」と。さて、この言葉がどれだけ、あなたの心の中におとしこまれているでしょうか？お互いに年度初めでもあり、自分自身を振り返る機会にしたいものです。ちなみに、表題では同じ「じんさい」ではありますが、あえて「人材」と「人材」にわけて紹介しています。併せてこの意味についても考えてくださるとうれしいです。

【著者】石田邦雄（いしだくにお）氏

1946年北海道新得町生まれ。(有)石田コンサルタントオフィス代表取締役、めでの研究室主宰。国鉄、会計事務所を経て中小企業診断士として独立開業。

現在は社会保険労務士、キャリアコンサルタントとして、組織改革や人材育成に携わる。人と企業のマッチングを目指し、中小企業大学校を初めJAカレッジなど、多くの団体、企業と携わる。「教えるよりも考える」、「学ぶより気づく」を柱に、体験学習を交えたわかりやすい研修が特徴。著書に「産業カウンセリング」や「縁を紡ぎ、人を育む」など多数。



農業振興部からのお知らせ

所得アップのヒント多数



日本農業新聞 購読者専用

無料で利用できます!

まずは会員登録!
ご使用のスマートフォンで
アクセスできない場合はこちら↓

アグリ市況

検索



net アグリ市況

特徴2

全国の主要市場を
一度にチェック

1ヶ所平均価格を
独自に算出

日農平均価格

●野菜 ●果実

2019年9月28日の取引 全国【4部】 (概算値、単位:円) 集計時刻: 28日 13時43分

	1ヶ所価格	前市比	前年比	前々年比	過去5年平均比
野菜	108	▼21	▼41	▼9	▼85
果実	310	▼18	△7	△27	△36
根菜類	84	▼4	▼32	△14	▼19
結球類	77	▼10	▼24	▼2	▼29
葉菜類	381	▼25	▼55	△14	▼8
果菜類	347	▼26	▼33	△83	△21
土物類	67	▼9	▼22	▼11	▼22
だいこん	78	▼7	▼15	△8	▼15
イチゴ	88	▼1	▼76	△23	▼29

特徴1

午前中から
取引結果を更新!
21時までに確定

全国の情報を
即日発信するのは
日本農業新聞だけ!

特徴3

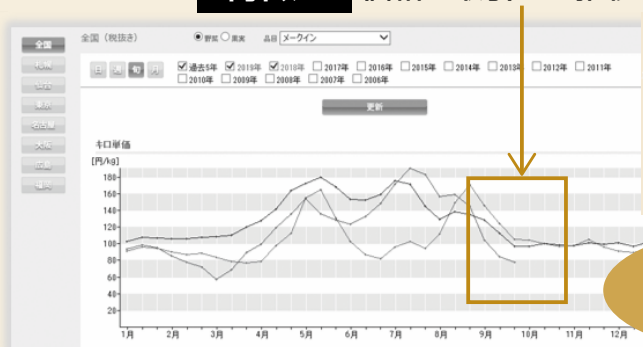
品目が充実!

※日本農業新聞が独自
に集計・算出する品目

野菜
96品目
(1ヶ所平均価格)
果実
77品目
(1ヶ所平均価格)
切り花
100品目
(1本平均価格)

特徴4

価格や取引量の推移をグラフで可視化!



香川県
豊嶋和人さん(43)
ブロッコリーを中心に
野菜・水稲2.6%
作付け計画を立てる時、
参考にしています。

平年や2006年以降
各年との動きを比較

登録方法

- ① トップ画面右上の「会員登録」をクリック。
 - ② メールアドレスを入力。
 - ③ 画面の手順に従って進む。
 - ④ 氏名や住所、パスワードなどを入力。
- 登録完了!

ログイン方法

会員ID(メールアドレス)と会員パスワードを入力。
「閲覧コード」を入力。
※登録初月は閲覧コードは不要です!



閲覧コード

ルーン	555	4	120%
クタリン	481	34	117%
デジク	681	39	108%
水	321	18	106%

※毎月1日と16日に更新

※インターネットエクスペローラーをご利用の場合、毎回、IDやパスワード、閲覧コードを入力する必要があります。

日本農業新聞の購読申し込みは JAきたそらち 農業振興部 (☎0164-26-0134) へ
お近くの北海道新聞販売所より毎日お届けします(日曜休刊) 1ヵ月2,520円(税込)

退職者

長い間大変ご苦勞様でした

(令和2年3月31日付)



幌加内土地改良区 出向
川崎 光夫



金融共済北竜支所
西村 弘美



經濟部 資材課
谷口 満



川崎光夫さんは旧幌加内町農協に奉職以来42年、西村弘美さんは旧雨竜町農協に奉職以来42年、谷口満さんは旧深川市農協に奉職以来41年ご勤務いただきました。長い間大変ご苦勞様でした。



JAきたそらち太陽光発電所 発電実績

○令和元年2月実績

○累計 (R1.12~R2.2)

発電電力 **33,883kWh**

発電電力 **68,666kWh**

計画対比 +22,888kWh
前年対比 +8,231kWh

計画対比 +36,980kWh
前年対比 +14,141kWh

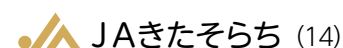
組合員の動き

(令和2年2月末日)

		当期首	加入	脱退	当月末
正組合員	個人	1,389	5	24	1,370
	団体	86	1	0	87
准組合員	個人	6,040	25	162	5,903
	団体	331	0	14	317
正組合員戸数		1,000	0	18	982

※今月号の健康百科は休載致します。



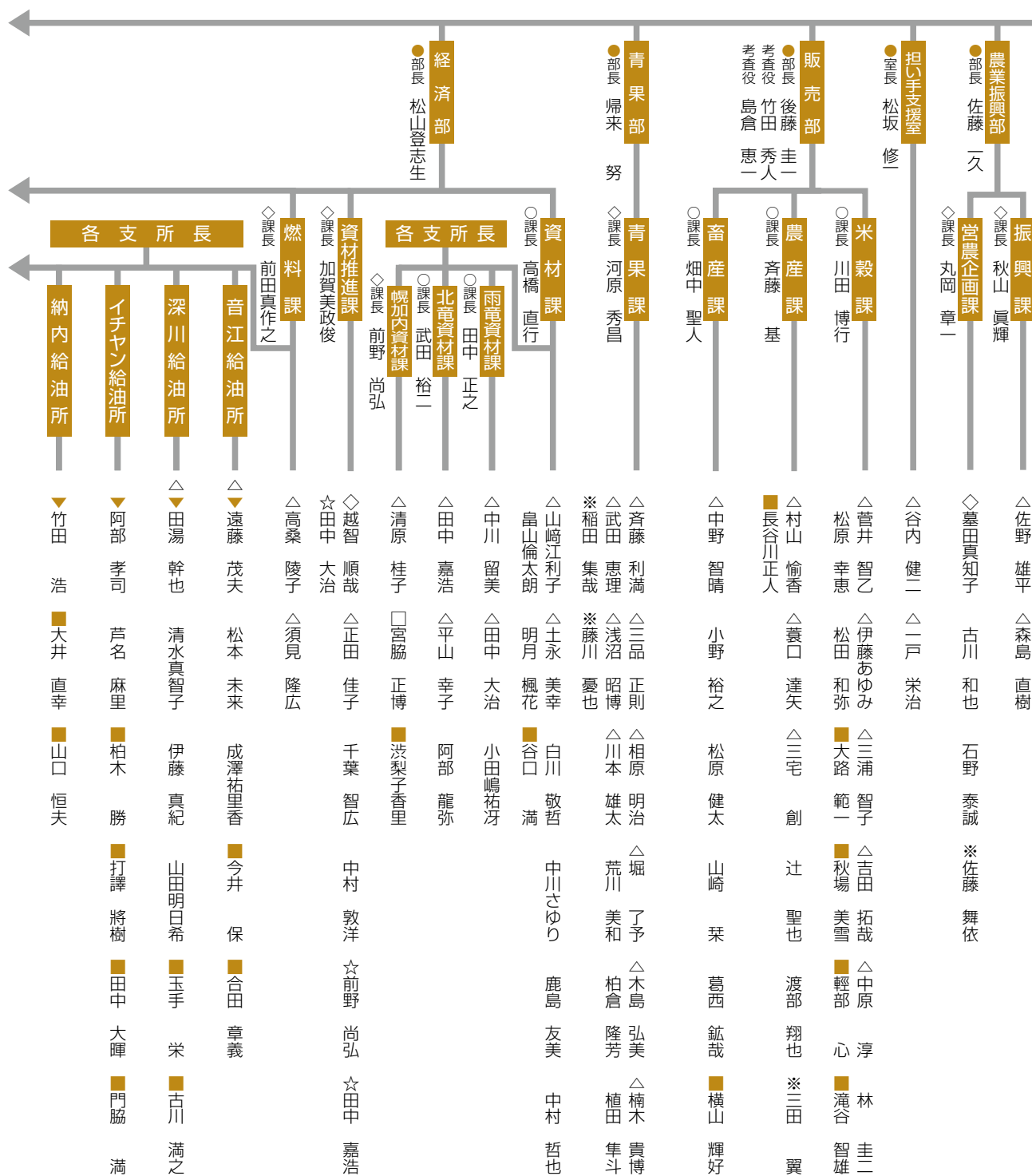


JAきたそらち機構図

(令和2年4月1日)

○ 考 査 役	● 審 査 役
◇ 調 査 役	◎ 課長補佐
△ 主 査	▼ 所長・工場長
☆ 兼 務	※ 新 採 用
■ 嘱託職員	□ 無期職員

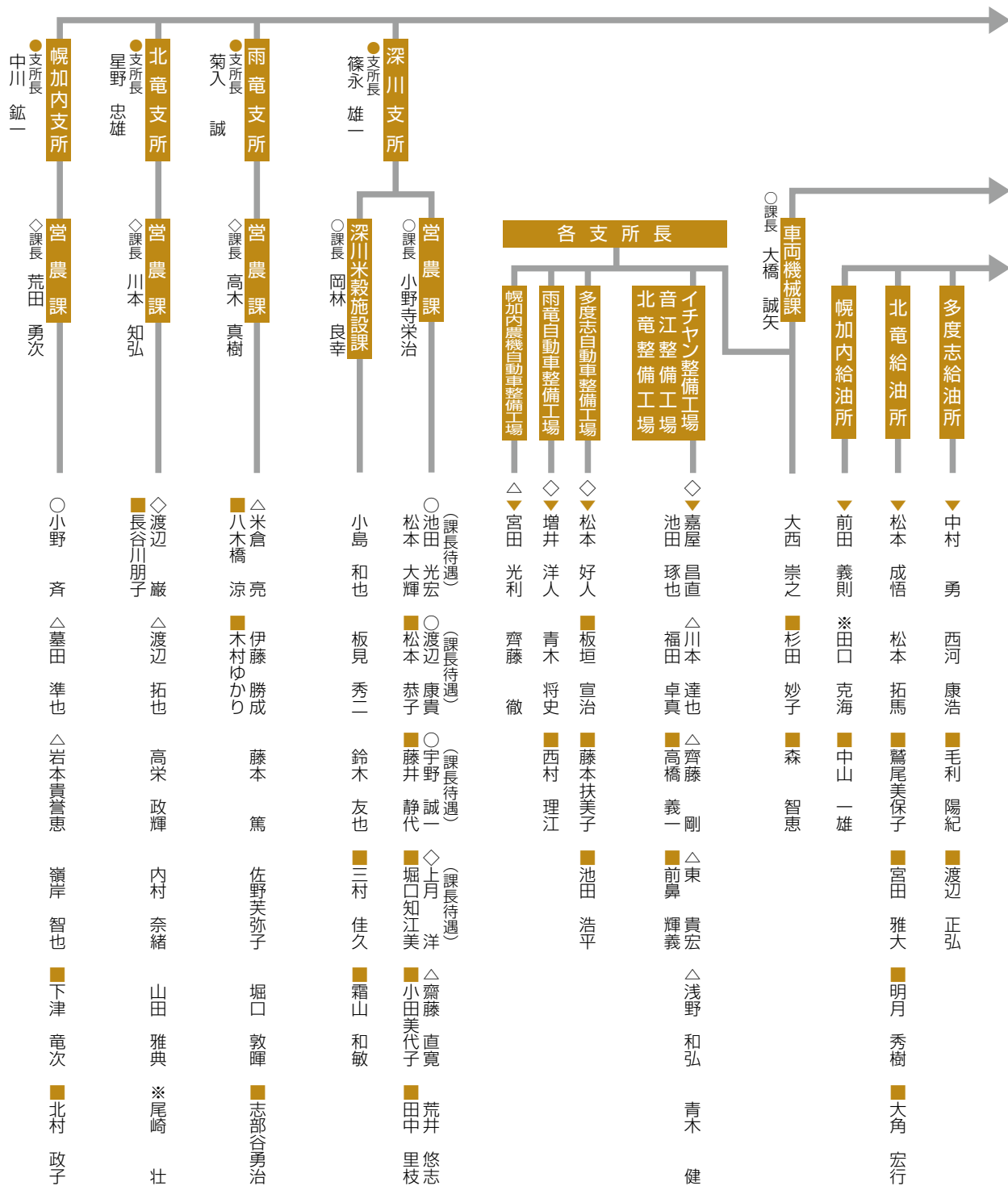
職 員 数			
	男	女	計
正 職 員	155	68	223
準 職 員	35	21	56
計	190	89	279



JAきたそらち機構図



北空知広域農協連
◇立花 政志(課長待遇)
△広瀬 努
富田 貴浩
幌加内土地改良区
川崎 光夫





JAグループ北海道は北海道コンサドーレ札幌の選手やサポーターに、農業と食について考えてもらうことを目的として、「コンサ・土・農園（コンサ・ド・ファーム）」を開園しています。収穫した「トウモロコシ」や「馬鈴しょ」はコンサドーレのホームゲーム時にチャリティー販売を行い、その収益によりサッカーボールを購入し、道内の児童養護施設に寄贈しています。

今年度の募金額は 174,916 円となり、道内 24 か所の児童養護施設に 48 個のサッカーボールを贈呈することができました。この取り組みは平成 21 年より実施しており、サッカーボールの累計贈呈数は今年度で約 500 個となっております。

1 月 30 日に道内の児童養護施設を代表して札幌市内の養護園で贈呈式を行い、JAグループ北海道より、JA北海道中央会の飛田会長、北海道コンサドーレ札幌より河合 C.R.C とドーレくんがサッカーボールを贈呈しました。



JA 北海道信連

1 月 22 日、旭川市内で「JAバンク北海道農業経営セミナー」を開催しました。北海道農業の未来に向けた農業経営者の「経営力向上」をテーマに講演が行われ、全道各地の農業経営者などが参加されました。講演では、農福連携・農福一体の取り組みや、地域ぐるみのブランド戦略等の事例について各講演者から説明がありました。講演後、交流会も催し、農業経営者間の情報交換及び連携強化を図りました。



JA 共済連北海道

JA共済では、『「こども共済」資料請求キャンペーン』を実施しております。JA共済ホームページから「こども共済」の資料をご請求いただいた方に、『JA共済オリジナル アンパンマンはらまき』をプレゼントしております。キャンペーンは令和 2 年 3 月 27 日（金）までで、先着 60,000 名様限定となっております。この機会にJA共済のホームページにアクセスいただけますようお願いしております！

○JA共済HPアドレス

<https://www.ja-kyosai.or.jp/>



ホクレン

冬至シーズンの道産かぼちゃ供給に向けてホクレンが商品化した銘柄「りょうおもい」を使った煮付けとあんこを組み合わせた総菜「冬至かぼちゃ」をセイコーマートが新規開発し、昨年 12 月に道内と茨城県に展開する全店で冬至前後の期間限定での試験販売をしました。「りょうおもい」は、ホクレンが品種選定、貯蔵技術の研究を進め、生産者・消費者双方の「思い」として命名し、ホクホク感と甘味のバランスのとれた、おいしいかぼちゃです。



JA 北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年 3 回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。

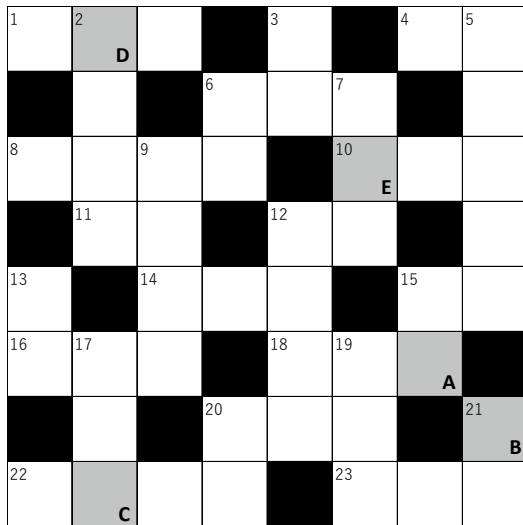


JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介いたします。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。



クロスワードクイズ

提供元:クロスワード.jp



A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

2月号の正解は

「ウルウビ」でした。

正解者の中から抽選で3名が選ばれました。

深川市 浦山三枝子 様
深川市 赤川 彩香 様
雨竜町 造田 定男 様

【タテのカギ】

- 2 絵などを壁や掲示板に留めるピン
- 3 たんすや机、いすなど、家で使用する大きな道具
- 5 桜にちなんだ和菓子、桜の葉で餅菓子を包んだもの
- 6 東風
- 7 寝るときに頭をのせるもの
- 9 花粉症で〇〇〇〇が止まらない
- 12 炭酸水に香りや砂糖などを加えて作る清涼飲料水
- 13 〇〇>竹>梅
- 15 ムラサキやバフンといった種類が有名な日本三大珍味のひとつ
- 17 卒業した学校、出身校
- 19 海豚
- 20 百の10倍
- 21 中性脂肪、常温で固体のものを脂肪、液体のものを油という

【ヨコのカギ】

- 1 凸レンズで出来た簡単な拡大鏡、虫〇〇〇
- 4 花や実が多く集まって枝から垂れ下がっているもの
- 6 小さなクマ
- 8 草木が生い茂っている土地
- 10 地球の生物の中でも史上最大級の生物、シロナガス〇〇〇
- 11 ホルスタインやジャージー、アンガスといった種を持つ哺乳類
- 12 食べ物を盛る、浅くて平たい容器
- 14 若者言葉ですごいを意味する語、実は江戸時代から使われている語
- 15 主に関西圏の女性が使う第一人称
- 16 花が開く前の状態
- 18 第1と第3の間
- 20 安売りや売り出しの意味を持つ和製英語、バーゲン〇〇〇
- 22 草が一面に生えている広い原っぱ
- 23 何かを始めること、⇔終了

応募方法

正解者の中から抽選で3名様に農協全国商品券をプレゼント。ホームページ応募フォーム・ハガキ・FAXで①クイズの答え②住所、氏名、年齢③身近な出来事④農協だよりに対するご意見ご要望を記入の上ご応募下さい。

締切4月30日消印有効で当選者とクイズの答えは6月号に掲載します。

【送り先】〒074-0022 深川市北光町1丁目10番10号

JAきたそらち総合企画室企画広報課 FAXの場合は 0164-22-8611

【ホームページ応募フォーム】URL: http://www.ja-kitasorachi.com/application_form/

※ご本人以外による応募は抽選の対象外とさせていただきます。

三月俳句

●雨電俳句会

寒の水一気に飲んで目覚めけり
幸せは平凡であれ冬銀河
爛酒やほど良く夫の頬ゆるむ
古民家の取り残されて雪深し
病院より帰る笑顔の暖かし
春浅し湯けむりのまだ恋しくて
朝陽受け樹氷輝く湯治宿

有田 茉莉
大林アヤ子
北川 満江
小山 邦男
松木 五月
宮武めぐみ
吉見サヨ子

●「道」俳句会 北電支部

胸うちに迷いと真山笑う
喬松の胸の深きへ巣の鴉
忘れ物したかのごとき春の雪
また一人友が離農の浅き春
流水の去る日願いて漁夫の唄
短日の陽を引き寄せる壺の口
農機音始まる気配弥生入る

山本 玲子
阿部れい子
吉尾 広子
山岸 正俊
山下 好晴
佐光久美子
高田 紀子

●土筆俳句会

木乃伊めく雪の大雪山樺
雪原の虚しき果てや風ひびく
存への知己矍鑠と雪を掻く
歳重ね夢かなえども寒昂
癒えてなほ憂ひわすかに春寒し
同病は励ますものと春の友
銃効かぬ戦はコロナ霾曇

坂本 朱実
高尾美津子
池田 美知
山川 輝子
南川富美子
佐藤英三子
小橋 厚子

第1回理事会〈令和2年2月28日開催〉以下の事項について決議・承認されました

1. 関係団体等諸会議について
2. 内部監査報告について
3. 組合員の加入脱退について
4. 行政庁業務報告書の変更について
5. 営農懇談会・総代協議会開催日程について
6. 第20回通常総代会議長について
7. 役員報酬審議会の答申について
8. 令和元年度 決算資産査定結果について
9. 固定資産取得・修繕について
10. 職員の人事及び業務事故について
11. 改正健康増進法施工に伴うJA施設内の喫煙について
12. 反社会的勢力等との取引状況について
13. 第4四半期コンプライアンス事故報告について
14. 令和元年度第4四半期 内部統制及びリスク管理の取組状況について
15. 太陽光発電 収支報告について
16. 貸出金の貸付報告について
17. クミカン要精算額の処理状況について
18. 金融ADR制度にかかる相談・苦情等対応状況報告について

- 議案第1号 北海道常例検査に対する回答について
 議案第2号 令和元年度 決算及び剰余金処分案について
 議案第3号 規定類の一部改正について
 議案第4号 貸出金利率の最高限度及び信用供与の最高限度額設定について

1. 新営農センター等施設整備案の一部見直しについて

19. 共済 相談・苦情等対応状況について
20. 令和元年度「きたそらち農業教育振興資金」収支報告について
21. 令和元年度「新規就農者受入対策助成金実績（指導謝金）」について
22. 令和元年度補正「担い手確保・経営強化支援事業」の申請状況について
23. 令和元年度補正「農業用ハウス強靱化緊急対策事業」の申請状況について
24. 令和2年度「ホクレン水稻生産拡大に向けた省力化技術推進モデル事業」申請状況について
25. 令和2年度「北育ち元気塾」受講生の募集について
26. 平成30年産米うちの精算について
27. 北海道米の評価に係るデータについて
28. 加工用米（輸出用米）の推進について
29. 青果・花き集荷販売実績について
30. 平成元年度道の駅直売所販売実績について
31. 経済部事業実績について
32. 新型コロナウイルス感染症にかかる当面の対応について

- 議案第5号 理事者に対する貸出前承認について
 議案第6号 貸出金の貸付決定について
 議案第7号 理事が特別の利害関係を有する取引先への貸出承認について
 議案第8号 令和元年度産米違約金について

第2回理事会〈令和2年3月6日開催〉以下の事項について決議・承認されました

1. 職員の人事について
2. クミカン要精算額の処理状況について
3. 再建組合員及び準指導組合員の選定について
4. クミカン貸越極度額の設定及び信用評価と対処方針〈一般組合員〉について
5. 令和元年度不良債権処理方針に基づく回収状況について

- 議案第1号 JA変革ビジョン2030・第7次農業振興計画及び第7次農協経営計画の設定について
 議案第2号 令和2年度 事業計画の設定について
 議案第3号 令和2年度 固定資産取得・処分・修繕について
 議案第4号 第20回通常総代会提出議案について
 議案第5号 令和2年度 役員報酬の支給について
 議案第6号 自己資本造成計画について
 議案第7号 定款の一部改正について
 議案第8号 総代選挙規定の一部変更について
 議案第9号 役員退任慰労金の支給について
 議案第10号 令和2年度余裕金の運用について
 議案第11号 固定資産の取得について

1. 新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえた今後の対応について

6. ALM委員会の協議内容について
7. 令和元年度補正「畑作構造転換事業」の概要と取り組みについて
8. 令和2年産米の水稻作付意向に係る推移について
9. 令和2年度 農業用廃棄物処理料金改定について
10. 令和2年度「人材確保」に向けた取組について

- 議案第12号 信用事業規定の一部改正について
 議案第13号 労働保険事務組合の令和元年度徴収・納付状況について
 議案第14号 令和2年度不良債権の処理方針について
 議案第15号 クミカン貸越極度額の設定及び信用評価と対処方針について〈再建組合員〉
 議案第16号 貸出金の貸付決定について
 議案第17号 令和2年度 賦課金の賦課及び徴収方法について
 議案第18号 系統外販売取引契約について
 議案第19号 青果・花き生産振興対策事業実績（R1年）及びR2年度事業計画について

金融共済部 融資課からのお知らせ

新車・中古車・バイクの購入
車検・修理の費用、運転免許の取得に！

JAマイカーローン

さらに！

1～3年ご利用中または新たにご利用で、
キャンペーン利率から、

1項目ごとに0.10%引き下げ！

1 給与振込 2 公共料金の口座振替
3 JAカード 4 JAローン

現在の店頭貸出利率

年**3.00%**

※保証料込（北海道農業信用基金協会保証）
※変動金利

キャンペーン利率

2.20%～

1.80%



趣味や旅行、結婚資金に！
使い道いろいろ！

JAフリーローン

資金使途
確認書類は
なくてもOK！

キャンペーン対象条件

（借入対象者）
地域に居住し継続して安定した勤務先から
の収入がある方
（借入金額）10万円以上500万円以内
（借入期間）6ヶ月以上10年以内

（必要書類）
運転免許証等、健康保険証等、源泉徴収票等、その他
JAが必要とする書類

期間中、フリーローンに
お申込みされた方

キャンペーン利率

現在の店頭貸出利率

年**5.28%**

※保証料込（ジャックス保証）※変動金利

4.80%

住宅所有者の方は
さらに引き下げ！

キャンペーン利率

現在の店頭貸出利率

年**4.58%**

※保証料込（ジャックス保証）※変動金利

4.10%

キャンペーン期間
令和2年5月29日（金）まで

キャンペーン
対象条件

・正組合員および准組合員の方
または
新たに准組合員になれる方

（借入対象者）

地域に居住し継続して安定した勤務先から
の収入がある方
（借入金額）10万円以上500万円以内

（借入期間）

6ヶ月以上10年以内
（必要書類）
運転免許証等、健康保険証等、源泉徴収票等、その他
JAが必要とする書類

全道統一キャンペーン

抽選で100名様にプレゼント！

ホクレンSS
ポイント

10,000ポイント

または

カタログギフト
「ホクレンセレクト」

8,800円相当

応募
方法

キャンペーン期間中に、借入金額50万円以上、
借入期間6ヶ月以上のマイカーローンをお借り入れされ、
かつ個人ネットバンクをお申込みまたはご契約のある方、
JA窓口で配布する応募用紙にてご応募ください。

抽選

令和2年2～4月にお借入れの方は5月に、
5～7月にお借入れの方は8月に抽選を行います。
（各期間の出選者は50名）
当選の案内をもって各店に代えさせていただきます。

入学金や授業料
仕送り・アパート家賃に！

JA教育ローン

キャンペーン
対象条件

・正組合員および准組合員の方
または
新たに准組合員になれる方

（借入対象者）

地域に居住し継続して安定した勤務先から
の収入がある方
（借入金額）10万円以上500万円以内

（借入期間）

6ヶ月以上10年以内（返済期間+9年）
（必要書類）
運転免許証等、健康保険証等、源泉徴収票等、その他
JAが必要とする書類

キャンペーン利率

現在の店頭貸出利率

年**3.00%**

※保証料込（北海道農業信用基金協会保証）※変動金利

2.20%

詳しくは、お気軽にお問い合わせください！

・金融情勢等の変化により金利を見直しさせていただく場合がございます。
・ご返済方法等、ご融資の詳細については、窓口へお問い合わせ下さい。
・審査の結果、ご希望に沿えない場合もございますのであらかじめご了承下さい。

JAきたそらち

本 所 TEL 0164-22-6618 多度志支所 TEL 0164-27-2111
音江支所 TEL 0164-25-1111 雨電支所 TEL 0125-77-2331
深川支所 TEL 0164-22-2171 北電支所 TEL 0164-34-2280
納内支所 TEL 0164-24-2211 幌加内支所 TEL 0165-35-2024

■発行／きたそらち農業協同組合 〒074-0022 北海道深川市北光町1丁目10番10号 TEL 0164 (22) 6600 FAX 0164 (22) 8611
http://www.ja-kitasorachi.com ■編集／総合企画室企画広報課 ■印刷／株式会社 須田製版